

こまえ

平成24年(2012年)3月
通巻第54号

図書館だより

ホームページアドレス <http://www.library.komae.tokyo.jp>
モバイル版アドレス <http://mb.library.komae.tokyo.jp>



—今号のトピックス—

- 1.2011年ベストリーダー
- 2.購読雑誌変更のお知らせ
- 3.講座報告
- 4.本棚紹介
- 5.行事報告
- 6.録音図書のご案内
- 7.本をかえしてくださ~い



発表！2011年ベストリーダー

一般書・小説

- | | |
|-----|---|
| 1位 | IQ84 BOOK1~3
村上 春樹／著 新潮社 913.6ム |
| 2位 | 新参者
東野 圭吾／著 講談社 913.6ヒ |
| 3位 | 夜行観覧車
湊 かなえ／著 双葉社 913.6ミ |
| 4位 | 告白
湊 かなえ／著 双葉社 913.6ミ |
| 5位 | 聖女の救済
東野 圭吾／著 文藝春秋 913.6ヒ |
| 6位 | パラドックス13
東野 圭吾／著 毎日新聞社 913.6ヒ |
| 7位 | 小暮写真館
宮部 みゆき／著 講談社 913.6ミ |
| 8位 | ガリレオの苦悩
東野 圭吾／著 文藝春秋 913.6ヒ |
| 9位 | 天地明察
沖方 丁／著 角川書店 913.6ウ |
| 10位 | カッコウの卵は誰のもの
東野 圭吾／著 光文社 913.6ヒ |

一般書・ノンフィクション

- | | |
|-----|--|
| 1位 | 断捨離(新・片づけ術)
やました ひでこ／著 マガジンハウス 597ヤ |
| 2位 | 体脂肪計タニタの社員食堂 続
タニタ／著 大和書房 596タ2 |
| 3位 | これからの「正義」の話をしよう
マイケル・サンデル／著 早川書房 311サ |
| 4位 | 体脂肪計タニタの社員食堂
タニタ／著 大和書房 596タ |
| | 老前整理
坂岡 洋子／著 徳間書店 597サ |
| 6位 | 老いの才覚
曾野 綾子／著 ベストセラーズ 367リ |
| | 心を整える。
長谷部 誠／著 幻冬舎 783ハ |
| 8位 | 超訳ニーチェの言葉
白取 春彦／編訳 デイカガアートクリエイション 134ニ |
| 9位 | 人生の終いじたく
中村 メイ子／著 青春出版社 772ナ |
| 10位 | 悪名の棺笹川良一伝
工藤 美代子／著 幻冬舎 289サ |

東日本大震災から1年が過ぎました。人も自然も未だ少しも落ち着かない日々が続いています。安心して暮らせる“日常”が一刻も早く戻ってきて欲しいと思います。不安な思いのとき、何か気になることがあるとき、図書館にはきっと役に立てる本があります。どうぞ足をお運びください。

2011年のベストリーダー、ノンフィクション部門は『断捨離』『老前整理』など、不安な時代に何かとスッキリ片付けておきたいという気持ちが表れるようなラインナップです。小説部門では2年、3年と連続のランクインの作品も多いですが、今なら待たずにすぐ借りることができます！ぜひ、読んでみてください。

児童文学

第1位は、絵本『はじめてのおつかい』でおなじみの作家、林明子さんの幼年童話です。

- | | |
|-----|--|
| 1位 | はじめてのキャンプ
林 明子/さく・え 福音館書店 913ハ |
| 2位 | かいけつゾロリシリーズ
原 ゆたか/さく・え ポプラ社 913ハ |
| 3位 | なぜなぜあそびうた
角野 栄子/さく のら書店 911カ |
| 4位 | ハリー・ポッターと死の秘宝 上・下
J.K.ローリング/作 静山社 933口 |
| 5位 | エルマーのぼうけん
R・S・ガネット/さく 福音館書店 933カ |
| 6位 | こぐまのくまくん
E.H.ミナリック/ぶん 福音館書店 933ミ |
| 7位 | なぜなぜのすきな女の子
松岡 享子/さく 学研 913マ |
| 8位 | さすらいの猫ノアの伝説
重松 清/著 講談社 913シ |
| 9位 | 番ねずみのヤカちゃん
リチャード・ウィルバー/絵 福音館書店 933ウ |
| 10位 | アヤカシ薬局閉店セール
伊藤 充子/作 偕成社 913イ |

絵本

新設のこぼの絵本コーナーが好評です！ しりとりのあそびの人気絵本が、ランクアップで堂々の第1位。

- | | |
|-----|---|
| 1位 | ぶたためききつねねこ
馬場 のぼる/著 こぐま社 E |
| 2位 | めつきらもつきらどおんどん
長谷川 摂子/作 福音館書店 E |
| 3位 | はらぺこあおむし
エリック・カール/さく 偕成社 E |
| 4位 | ぐりとぐらの1ねかん
ながかわ りえこ/さく 福音館書店 E |
| 5位 | しろくまちゃんのほっとけーき
わかやま けん/絵 こぐま社 E |
| 6位 | としょかんライオン
ミシェル・ヌードセン/さく 岩崎書店 E |
| 7位 | からすのパンやさん
かこ さとし/絵と文 偕成社 E |
| 8位 | やさいのおなか
きうち かつ/さく・え 福音館書店 E |
| 9位 | ひとまねござる
H.A.レイ/文・絵 岩波書店 E |
| 10位 | おばけのパーババ
アネット=チゾン/さく 偕成社 E |

4月から購読の雑誌が一部変わります！

新規購読の雑誌名	内容	「雑誌のもくろく」より	発売日
pen (ペン)	男のためのハイクオリティ・マガジン		1日・15日
THE (ザ) 21	「次の時代」をつくるビジネスリーダー誌		10日
サライ	大人のための生活実用情報誌		10日
からだにいいこと	女性のためのキレイになれる健康マガジン		16日
MEN'S CLUB (メンズクラブ)	大人の男のためのファッション誌		24日
日経WOMAN (ウーマン)	仕事を楽しむ。暮らしを楽しむ。働く女性の情報誌		7日
週刊サッカーダイジェスト	国内外の話題を網羅したサッカー総合専門誌		火曜日
週刊ベースボール	ホットな情報を送り続ける唯一の週刊野球専門誌		水曜日

※出版社の都合による休刊および利用状況やアンケート結果を勘案して、下記の購読を中止します

「ぴあ」「おおきなポケット」「月刊ポプラディア」「saita」「JJ」「UOMO」「MEN'S NON-NO」

「プロ野球 ai」「ワールドサッカーダイジェスト」

※雑誌の最新号は発売日の翌日から、館内で閲覧することができます

※最新号の貸出・予約はできません。バックナンバーはそれぞれの保存年限により一部書庫にもあります

◆講座報告◆

「点字体験 絵本を点訳してみよう」

点訳絵本とは、視覚に障害のある方が触って楽しむ本のことです。基本的な点字の成り立ちやルールを学び、実際に絵本の本文を点字で打つことを体験する講座を開催しました。市内在住の点字技能士の指導を受けながら、9名の受講生が力を合わせて1冊の点訳絵本を完成させました。ぜひ、手に取ってご覧ください。



講師
伊藤聡子さん



[点字絵本を指で触るようす]



中央公民館
第三会議室にて

回	月 日	内 容
第1回	2月15日(水) 10:00~正午	視覚障害を知る/点字のルール/体験1・単語を打ってみよう
第2回	2月22日(水) 10:00~正午	点字の歴史/体験2・短い文章を打ってみよう
第3回	3月7日(水) 10:00~正午	体験3・絵本『わたし』(谷川俊太郎/ぶん 福音館書店)を点訳しよう

本棚紹介

一年を通して、その時期や図書館司書がおすすめするテーマで本の展示をしています。

例えば、夏の終戦記念日の頃には「平和図書」、秋の夜長の時期には「映画・ドラマ化された作品」、12月の文学講演会前には、講氏の柳田邦男さんの著作や関連図書、2月には「女性って?男性って?~バレンタインデーに寄せて」(人権を考える)と、さまざまな本を集めました。

東日本大震災から1年の今月は「絆~あの日を忘れない」とし、辛い現実から目を背けずに、一步一步前へ進んでいきたいとの思いを込めました。同時に児童コーナーでも「災後の今、考える」として、地震・津波・防災・原発に関するこの1年間の新刊図書のほかに、過去の災害時の子どもたちの手記やチェルノブイリ関連の図書も合わせて展示しました。



◆行事報告◆

狛江文化財散歩

平成 23 年 11 月 11 日（金）、井上孝さん（文化財専門委員）を講師にお迎えして、狛江市内の史跡や文化財をめぐり歩く「狛江文化財散歩」を実施しました。

当日は、途中から激しい雨が降ってきて、とても寒い一日になってしまいましたが、19 名の方にご参加いただきました。あいにくの天候でしたが、市内の歴史・文化にとっても詳しい井上さんのわかりやすい解説に、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。

当日は、古墳時代の 5 世紀に築造された駄倉塚古墳や亀塚古墳、兜塚古墳といった狛江古墳群や、奈良時代の 8 世紀に創建されたという泉龍寺、平安時代の 9 世紀に創建されたと伝えられる伊豆美神社、江戸時代の 18 世紀末に建設された民家の母屋が移築保存されているむいから民家園、明治末の 20 世紀初めに設立された料亭の玉翠園跡など、幅広い時代の数多くの貴重な史跡や文化財をめぐりました。

内容が豊富であったこともあり、予定より時間をややオーバーしてしまいましたが、参加者の皆さんからは、普段歩いている身近な場所にある歴史を知ることができて良かった、講師の説明がとてもわかりやすかった、といった感想を多くいただき、とても充実した秋の散歩になりました。

【主な散歩コース】

- ① 市民センター前 出発
- ② 駄倉塚古墳：中和泉 1 - 1
- ③ 泉龍寺：元和泉 1 - 6
- ④ 亀塚古墳：元和泉 1 - 21
- ⑤ むいから民家園
：元和泉 2 - 15
- ⑥ 兜塚古墳：中和泉 3 - 23
- ⑦ 伊豆美神社：中和泉 3 - 21
- ⑧ 六郷用水跡：元和泉 2 - 38
- ⑨ 万葉歌碑：中和泉 4 - 14
- ⑩ 玉翠園跡：中和泉 4 - 15
- ⑪ 水神社：元和泉 2 - 36



【泉龍寺境内の見学のようにす】

次回の文学散歩は…



7月上旬ごろ、山梨県の「小池邦夫絵手紙美術館」と「富士山レーダードーム館」を訪れる予定です。詳細は 5 月以降に、図書館ホームページや「広報こまえ」でご案内しますので、どうぞお楽しみに！

柳田邦男講演会

『今、大人こそ絵本を～心の再生のために～』

中央図書館では、読書推進事業の一環として文学講演会を開催しています。23年度は12月11日にノンフィクション作家で評論家の柳田邦男さんをお迎えして『今、大人こそ絵本を～心の再生のために～』というテーマで行いました。参加者は171人でした。

近年、絵本の重要性について積極的に執筆と講演を行い、また東京電力福島原子力発電所における、事故調査・検証委員会のメンバーである柳田さんに震災・原発問題の取材を通して、さまざまな困難に見舞われている日本に今、何が大切なのかを語っていただきました。絵本を大人になってから読むと、生きること・いのちそして愛について、作品に込められた深い意味が強く心に響くようになるそうです。



〔西河原公民館・多目的ホールにて〕

大人のための絵本の会

柳田邦男さんは、講演会で「読み聞かせ」は子どもだけでなく、大人にとっても素晴らしい効果があると語っておられます。そこで柳田さんが紹介されている絵本を中心としたプログラムで、内容を変えた絵本の会を「狛江おはなしの会くーすけ」の方々にご協力をいただいて2回実施しました。

第1回 2月4日(土) 午後2時～3時

参加人数：22人

『わらべうた』～狛江おはなしの会くーすけ

『すてきな三にんぐみ』(トミー＝アンゲラー/作)

『貝の子プチキュー』(山内 ふじ江/絵)

『ながいよのおつきさま』(マーク・シーゲル/絵)

『りんごのおじさん』(鈴木 まもる/絵)

『まさ夢いちじく』(C・V・オールズバーグ/絵と文)

『岸边のふたり』(マイケル・デュボク・トゥ・グイット/作)



〔中央公民館・第四会議室にて〕

第2回 2月25日(土) 午後2時～3時

参加人数：24人

『わらべうた』～狛江おはなしの会くーすけ

『よあけ』(ユリー・シュルヴィッツ/作・画)

『ハルバあちゃんの手』(木下 晋/絵)

『みるなのくら』(赤羽 末吉/画)

『ぜつぼうの濁点』(柚木 沙弥郎/絵)

『100万回生きたねこ』(佐野 洋子/作・絵)

『つみきのいえ』(加藤 久仁生/絵)



〔狛江おはなしの会くーすけのみなさん〕



録音図書のご案内

「東京消防庁からのお知らせ

～安心・安全な生活に役立つ防火防災情報～

音訳・校正・DAISY 編集：葛飾音訳ボランティアの会
監修：日本社会事業大学 高橋流里子

※この録音資料は、中央図書館とあいとびあセンターで各1セット所蔵しています。(貸出またはダビング可)

収録時間：2 時間 33 分

内容：119 番通報について、
住宅用火災警報器について、
地震について、いざという時の備え、
集中豪雨による水の被害について、
消火器について、
災害用伝言ダイヤルについて、
「消防の歴史と大火」について、など

春、新しい旅立ちの前に…

進学や転職など、様々な理由でお引っ越しをされる方が多くなる季節です。さて、あれこれダンボールに詰めてしっかりと荷造りをしてしまう前に、返し忘れた図書館の本がまぎれていないか、いま一度、お確かめください。転居先から郵便小包で本が送られて戻ってることがありますが、引っ越しの間に紛失してしまった…なんてことも!? 図書館資料は市民の大事な共有財産です。ご自身の利用状況は、インターネットで図書館ホームページからも確認できます。電話での問い合わせも受け付けますので、ぜひ返し忘れのないようにお願いします。

転居された方でも引き続きご利用いただけますが、連絡先や住所など登録情報の変更が必要です。こちらも忘れずにお申し出くださいね。

本をかえして
くださ〜い!!



返し忘れたままだと

ご本人の登録情報に貸出中の本の記録がずっと残ります。転居先まで返却のお願いを通知することになりますので、くれぐれもご注意ください。また、郵送で本をお送りいただく場合にかかる送料などは自己負担でお願いします。

編集後記

桜の咲く時期となりました。前回の発行時は秋でしたが、すでに季節は冬から春へ…。時が過ぎるのは早いものです。春は別れと出会いの季節、本との出会いの場である図書館。新しい出会い、発見があるかも!? お花見がてら、図書館へもお立ち寄りくださいね。(H.N)

〈編集・発行〉

平成 24 年 3 月 28 日発行

狛江市立中央図書館

和泉本町 1-1-5

TEL 03-3488-4414

※音訳版(カセットテープ・デイジー)もあります。ご希望の方は中央図書館にお問い合わせください。